

人手不足を“強み”に変える一手に 省力化設備の導入を埼玉県が強力サポート!

サポート1 埼玉県中小企業省力化支援事業補助金をご活用ください

人手不足の改善と持続的な賃上げ環境の整備に向け、**機器の新規導入**や**既存設備の更新**による省力化に取り組み、成長を目指す埼玉県内の中小企業等を支援します。埼玉県内の事業所等において実施する省力化事業に要する経費の一部を補助します。

Web申請

補助金の申請期間

令和8年**5月25日**~**7月17日**

補助対象者の交付決定

令和8年**9月中旬頃**(予定)

補助事業の実施期間

交付決定日~令和9年**2月28日**

「新規導入」の補助金

埼玉県内において、補助対象となる製品カテゴリリストに含まれる機器を新規に導入し、省力化に取り組む事業

補助率: **補助対象経費の2/3以内** 補助額: **上限額15~1,000万円**
※賃上げ要件に該当する場合 (4/5以内*) (1,200万円*)

「設備更新」の補助金

埼玉県内において、県が派遣する専門家または認定支援機関が作成する「支援カルテ」に基づき、省力化のために既存設備の更新を行う事業

補助率: **補助対象経費の2/3以内** 補助額: **上限額15~1,000万円**
(4/5以内*) (1,200万円*)

令和7年度の活用事例

新規導入

3Dハンディスキャナーでワンマン測量

株式会社木下建設 白岡市

- 3人体制から、1人で測量可能
- 必要日数23日間から10日間へ
- 測量データの精度が向上

取組 広大な面積の土量等を1人で測量、かつデータ管理もできるようGNSS搭載のコンパクトな3Dハンディスキャナーを導入しました。



削減労働時間 **440h**
月間/事業所全体

成果 3人で1日かかっていた測量は、1人で約30分に大幅短縮。施工管理等、他の業務に時間を有効に使えるようになりました。

設備更新

粉砕機と切断機を更新、処理スピードがアップ

有限会社幸和貿易 さいたま市岩槻区

- 約200時間の作業が133時間に
- 社員の負担と電気代が軽減
- 仕入れ増量が可能になり、売上も増

取組 廃プラスチックの粉砕機と切断機を更新。仕分け・粉砕工程の効率を上げ、作業時間を短縮しつつ処理能力の向上を図りました。



削減労働時間 **349.34h**
月間/事業所全体

成果 社員の負担を減らしつつ粉砕処理能力は1.4倍増。切断作業のスピードは5倍に。受注できる仕事の幅も広がり増益となる見込み。

荷役装置等で、混合作業を自動化

埼玉糧穀株式会社 川越市

- 身体負担、作業時間が大幅削減
- 2人体制から1人に
- 今後、高齢者等の採用も視野に

取組 大豆等を詰替え搬送する作業を機械化、パッカースケールと昇降機を導入し短時間で自動計量と詰替えを行えるようにしました。



削減労働時間 **501h**
月間/事業所全体

成果 2人で約2時間を要した詰替えは1人のみで約1時間に短縮。体力・作業時間を改善した分、社員は営業等ほかの業務に注力。

自動パネルソーで、作業時間短縮

株式会社エクス・アドメディア さいたま市南区

- デジタル入力で自動断裁
- 社員は他の作業が可能に
- 作業効率は増、傷害リスクは減

取組 人による木材の計測・カット・修正が不要となる自動大型パネルソーに更新。木工製作に係る作業時間短縮を図りました。



削減労働時間 **157h**
月間/事業所全体

成果 手作業が多かった木材の断裁は、数値入力だけで正確に行えます。機器に人が付き添う必要はなく、大型木材も1回で断裁可能に。

自動仕分けロボットでシステム化

株式会社篠崎運送倉庫 鴻巣市

- 慢性的な残業を大幅に削減
- 5人体制の出荷作業は2人に
- 削減時間を新人教育等へ活用

取組 自動搬送機(AGV)と荷役補助機器を導入し、倉庫内の荷物移動を自動化。作業指示・進捗・実績等の一元管理を図りました。



削減労働時間 **326h**
月間/事業所全体

成果 属人化されていた労務負担が減り、KPIの可視化により効率は向上。誤出荷も抑制。社員は高付加価値業務へシフトできました。

ICT機能で作業管理。生産性が向上

星和産業株式会社 朝霞市

- 属人化から、平準化へ
- 5日間必要な工程が、3日間に
- 規模が大きい工事でも受注可能に

取組 老朽化した油圧ショベルをICT搭載機に更新。データに基づく作業管理で、作業の属人化緩和と省力化を図りました。



削減労働時間 **250h**
月間/事業所全体

成果 重機の稼働データは自動で収集・分析。効率的な操作方法を可視化。若手社員も共有できるようになりました。作業待機等のロス時間も削減。

サポート2 専門家派遣

《無料/先着順》

省力化に関して知見をもつ専門家を中小企業等に派遣し、省力化や人手不足対策に係る機器や業務の効率化等に係る具体的な助言を行います。
※補助金を申請しない事業者も利用可能
※1事業者あたり2回までの派遣が無料

申請期間

令和8年**5月25日**~令和9年**2月19日**

専門家の派遣期間

令和8年**5月25日**~令和9年**2月26日**

申請方法

補助金支援事業・専門家派遣事業の受付は、いずれも電子申請のみです。「埼玉県中小企業省力化支援事業」のホームページから、必要事項を入力してお申し込みください。

■お問い合わせ/埼玉県産業労働部 経営・金融支援課
Tel.048-830-3903



新規導入



設備更新
専門家派遣



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」